

# 深浦会東京だより

第30号

深浦会東京 事務局  
〒154-0011 東京都  
世田谷区上馬4-23-7  
トボス、M. 駒沢 102  
TEL 03-3418-0914  
FAX 03-3422-0483

## 第21回定期総会・交流会

### 忘れがたきふるさとの 明日へ 一人一人の熱き想いを形に 深浦会へ

深浦会東京 会長 小野 秋夫



昨年の創立20周年記念定期総会・交流会の熱き想いを更に高揚させ、第21回定期総会・交流会の成功に向けて「深浦会東京だより」をお届け致します。

会員の皆様、そしてふるさと深浦町の皆様お元気ですか。平素から格別なご支援、ご協力を賜り、改めて心から感謝申し上げます。

首都圏とふるさと深浦町を結ぶ懸け橋として、懐かしい交流の場、新たな情報発信の場となるように、今年も会員一同心ひとつにしてがんばっていきたく思います。

### 東日本大震災被災地支援！がんばるべ東北！

「東日本大震災」発生から2年が経ちました。

各地で震災の慰霊祭が開かれていますが、いまだに行方不明の人もおり、被災地の復旧、復興は思うように進んでいないのが現状です。

この被災地の現状を過去のことにして風化させてはなりません。一日も早くふるさとへ帰りたい、元の生活を取り戻したいという、東日本大震災被災地の人々の切なる願いに寄り添って、今年も復旧、復興支援活動を推進していきたく思います。

昨年12月、吉田町政2期目がスタートいたしました。広報「ふかうら」には、財政状況は一般会計決算で4年連続黒字決算という報告がありました。

今、ふるさとでは高齢化が進み、町の基幹産業である、農業、漁業等の後継者不足が大きな課題になっていきます。

また、少子化と人口減少は町の財政状況を大変厳しいものにしていきます。

町民各位のご努力に改めて敬意を表したいと思います。

「豊かな実感を味わえる町づくり」ふるさと応援隊 深浦会！

催されます。東北6県の物産展をはじめ、ねぶた運行など盛りだくさんの内容で皆さんのご来場をお待ちしております。

平成25年5月10日

## 会員各位

### 「深浦会東京」第21回定期総会・交流会の開催について

深浦会東京 会長 小野 秋夫

拝啓

新緑の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、当会の運営につきましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第21回定期総会・交流会を下記のとおり開催いたします。深浦町からも町長様をはじめ関係者の方々が多数参加されますので、万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいませようご案内申し上げます。

敬具

### 記

- 日時 平成25年6月9日(日) 午後1時より
- 場所 きゅりあん (品川区立総合区民会館) 東京都品川区東大井5-18-1 ☎03(5479)4100
- 交通 JR京浜東北線大井町駅下車南口徒歩1分、東急大井町駅下車徒歩5分
- 会費 1人7,000円(年会費2,000円を含む) 同伴家族1名増すごとに5,000円加算。但し高校生以下は無料。
- 申込方法 同封の「はがき」に必要事項を記入し、5月20日までにご返送下さい。

※当日、ご出席できない方は年会費(2,000円)を別紙郵便振替払込書にてお振り込み下さい。なお、振込手数料は、当会にて負担いたします。

※「広報ふかうら」の購読をご希望される方は、別紙郵便振替払込書にて購読料(2,000円/年)をお振り込み下さい。振込手数料は当会にて負担いたします。

※会場でのスナップ写真の撮影は致しませんので、写真を撮られる方は、カメラ等をご持参下さい。

以上

満たず、国や県に依存しなければいけないという報告もありました。

そんな厳しい財政状況の中で、黒字決算報告。町民各位のご努力に改めて敬意を表したいと思います。

ふるさと応援隊として、20周年を契機に、これまでの活動を振り返り、反省を具体的な場面に生かして、ふるさとの基幹産業や豊かな自然、観光、物産販売等のPR活動に、今まで以上に積極的に取り組んでいく飛躍の年にならばと思います。

「おらほのふるさと自慢！いつでも、どこでも、誰でも！」

ふるさとには、世界自然遺産「白神山」をはじめ、十二湖、全長約78

### 深浦会東京の定期総会に寄せて

深浦町長 吉田 満



身者がこの会でのふれあいを通して同郷の絆を深め、仕事や暮らしの中で潤いや生きがいを感じてくださることを期待するところです。昨年は創立20周年目の節目にあたり、250名を超える会員や町民が参加し、交流会では町が深浦観光特使に任命した俳優の梅沢富美男氏を紹介。会場には、梅沢氏をモデルにした「女形花魁(おいらん)ねぶた」が展示され、完成披露点灯式が行われました。また、恒例の郷土料理が振舞われ、町の特産品の販売や特産品が当たるお楽しみ抽選会、近藤兄弟によるミニライブなど趣向を凝らしたアトラクションが行われたいに盛り上がり盛会となりました。

さて、我が国の経済状況は、昨年の欧州債務危機等による海外景気の減速で輸出が低迷し、さらに原子力発電所の稼働停止による火力発電用燃料の輸入増大などで2012年の貿易赤字が過去最大の6兆円を超える見通しとなるなど、厳しい状況であります。今後、新政策による円高・デフレ脱却をはじめとした日本経済の立て直しを期待するところでもあります。

町においても、公共事業の縮小等により事業所の廃業等が相次ぎ、働く場が喪失したことも影響し、平成22年度に実施された国勢調査の人口は、平成17年の前回調査から1,217人の減と

なりました。町民各位のご協力に感謝を申し上げます。

また、会員皆様方から「ふるさと納税制度」において、多額な寄附をいただきまして誠にありがとうございます。今後「ふるさと納税制度」を活用していただき「ふるさと深浦町」をご支援くださいますようお願い申し上げます。

また、今年5月15日に新ご当地グルメとして、「深浦マゲロスチキキ井」がデビューしました。新ご当地グルメは、北海道の富良野オムカレ1が有名ですが、青森県では初めての企画です。教育につきましては、町内小中学校で学校給食がはじまります。学校給食は、児童生徒が自らの健康を考え、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けさせるため、健康教育の一環として実施するものです。当初は食材の確保や価格の面から県の学校給食会に頼らざるを得ませんが、少しずつ地元食材の割合を多くしていきたいと考えております。

町民各位のご協力に改めて敬意を表したいと思います。

「町認定特産品」も豊富にあります。

自然・観光・物産、そして人情に満ち溢れた「ふるさと」の良さをぜひ味わってください。深浦町出身の皆さん、首都圏に在住のふるさとにご縁のある皆さん！ぜひこの機会にふるさとへの思いを味わってください。

### 昨年の交流会風景



物産展



ふるさとの味に舌鼓



梅沢富美男さんの「花魁ねぶた」



梅沢富美男さんの「深浦町観光特使」

「町認定特産品」も豊富にあります。

自然・観光・物産、そして人情に満ち溢れた「ふるさと」の良さをぜひ味わってください。深浦町出身の皆さん、首都圏に在住のふるさとにご縁のある皆さん！ぜひこの機会にふるさとへの思いを味わってください。

「町認定特産品」も豊富にあります。

自然・観光・物産、そして人情に満ち溢れた「ふるさと」の良さをぜひ味わってください。深浦町出身の皆さん、首都圏に在住のふるさとにご縁のある皆さん！ぜひこの機会にふるさとへの思いを味わってください。

「町認定特産品」も豊富にあります。

自然・観光・物産、そして人情に満ち溢れた「ふるさと」の良さをぜひ味わってください。深浦町出身の皆さん、首都圏に在住のふるさとにご縁のある皆さん！ぜひこの機会にふるさとへの思いを味わってください。

